

# げんきとやすらぎのさとやま文化都市へ 新生庄原市スタート!



庄原市長職務執行者  
盛谷 強

平成17年3月31日 庄原市、比婆郡西城町、東城町、口和町、高野町、比和町、及び甲奴郡総領町が合併して「新庄原市」が誕生いたしましたことを、ここに宣言いたします。

平成14年4月から合併を期して、諸準備を進めてまいりました。その間、多くの皆様に、ご尽力いただき、今日を迎えられましたことに、衷心より敬意と感謝を申し上げます。

旧市町の個性を活かしつつ、新庄原市のまちづくりの創造に向け、今後とも市民の皆様のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しい市長が決定するまでの間、定めによりまして私が市長職務執行者として選任されましたので、短い期間ではありますが、精一杯頑張りたいと存じます。

何卒、よろしくお願い申し上げます。



市旗を掲揚(高野支所)



支所では開所式(総領支所)

**【新市誕生の一日】**  
3月31日(木)、1市6町が合併し新生庄原市がスタートしました。  
人口44,415人(2月末現在)、面積1246.6km<sup>2</sup>の新たなふるさと庄原は、各地域の個性と特色を生かしながら連携し、「げんき」と「やすらぎ」のさとやま文化都市を目指して始動します。  
31日には、市役所本庁舎前での開庁式のほか、合併に伴う式典や行事などが市内各地で開催されました。



窓口での対応(東城支所)



多くの出席のもと開催された本庁の開庁式



辞令交付(本庁)



寺川大雅さん(西城町)

広大な面積の新市では、周辺が置き去りにされないかという不安があります。各市町がこれまで培ってきた大切な文化や伝統、まちづくりなどを、新市へ大切に受け継いでほしいと考えています。



吉川あずみさん(宮内町)

近いようで遠かった各地域を今後はより身近に感じられるよう、さまざまな行事を通じて交流を深めていきたいです。

また、広大な面積の新市には、知らないことや場所などが数多くあるので、新たな発見があると胸を膨らませています。



畑中英徳さん(高野町)

快晴に恵まれ、新鮮な気分で新市を迎えました。合併に対する期待も大きいのですが、周辺部となることから不安もあります。

広域化した中で、周辺部をはじめ地域全体が発展していくようなまちづくりを期待しています。



横山隆雄さん(総領町)

合併も時代の流れでしょうが、役場が支所となっても、これまで以上に地域住民の頼りになるものとなるよう期待しています。



酒井希代子さん(東城町)

合併後、はじめて東城支所を訪れましたが、職場の雰囲気も明るく、さわやかに対応していただきました。

今後も、市民ひとり一人にきめ細やかなサービスをしてもらいたいと思っています。



大掛勝さん(比和町)

新市になることで、これまでより対応が悪くなるのではないかと不安でした。しかし、はじめて支所にきたとき、職員に先に声を掛けられ、やる気、意気込みといったものを感じました。今まで同様、住民が来やすい場所であってほしいと願っています。



吉原裕治さん(口和町)

新市には、若者が定住しやすく、子どもが増えてにぎやかなふるさとになってほしいと願っています。また、これまでの行政サービスを低下させず維持してもらいたいです。